

私たちは、技能に優れた鉄筋工事企業集団として、社会に貢献します。



# POWER

Vol.  
**62**

季刊誌パワー 発行所：公益社団法人 全国鉄筋工事業協会 〒101-0046 千代田区神田多町2丁目9番6号田中ビル4階  
TEL 03-5577-5959 FAX 03-3252-9170 (令和元年7月20日発行)

SUMMER 2019

## 全鉄筋 応援を技術研さんに位置付け



あいさつする岩田会長

建設コンサルタント協会の会長に高野登氏（日本建設業連合会）が就任した。高野氏は、建設業の発展と人材の育成に力を入れてきた。今回の就任は、建設業の発展と人材の育成に力を入れてきた。今回の就任は、建設業の発展と人材の育成に力を入れてきた。

鉄筋業に限らず国内の建設業における専門工事業業者では、繁忙な企業に対して余裕のある企業が技能者を融通することが慣例となってきた。ただ、建設業において繁閑調

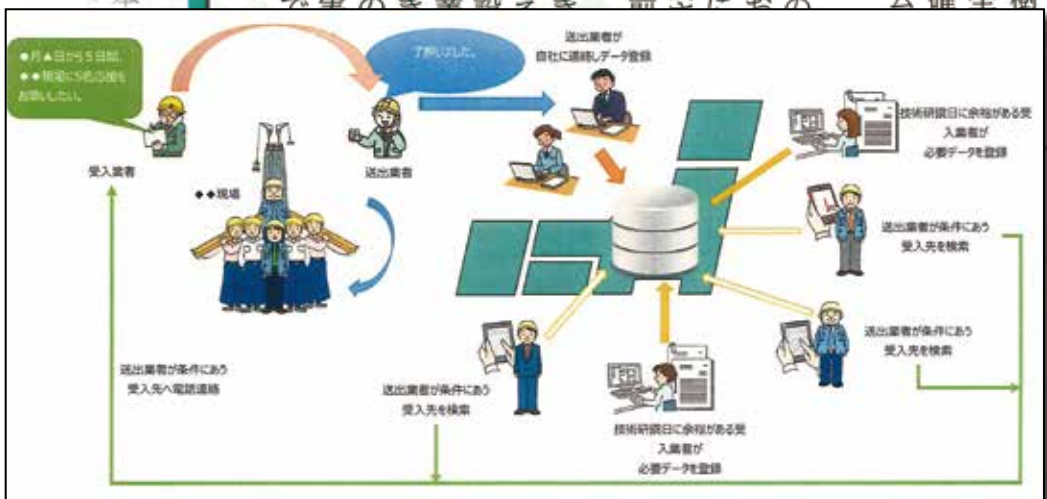
### マッチングシステムを開発

全国鉄筋工事業協会（岩田正吾会長）は7日、通期第34回の社員総会を開き、これまで派遣法に抵触しかねないとしてきた「応援」を、技能者の技術研さんのための行為と位置付けることで、適法下で実施できる仕組みの構築を検討することを決めた。受け入れを希望する現場と、他現場での技能取得が可能な技能者をマッチングする「技術研鑽のためのマッチング支援システム」の開発を進める。新設した「労務委員会」（飛田良樹で検討する。地域ごとに設立する全の協力会社（2次下請け）組織を確定で、この組織加盟社が同システム

特定技能  
外国人

### 受入へ2次下請団体設立

岩田会長は今回、「（応援ができなければ）若い技能者は、いったん入った現場しか経験できず、その現場の技量しか身につけられない。手が空いているから応援するのではなく、短期間でいろいろな現場の技量を学べる。技術研さんという位置付けで、人を交流させる」とし、技術研



### 組合紹介

#### 沖縄県鉄筋工事業協同組合

ハイサイ！全国の皆様、毎日の鉄筋工事業を通しての活動大変御疲れ様で御座います。

世界的にも激動の歴史を綴り今、現在も話の話題に尽きない日常の渦中を走り続けております沖縄県では御座いますが、謹んで組合紹介をさせて頂きます。

ご存知の通り沖縄県は、台湾と本州の間に位置しております。東シナ海に囲まれた亜熱帯地域で真っ青な空と海に囲まれた『神の島』で御座います。

また150以上の島から成りどこの島を取っても比べようの無い素晴らしい景色と島々が御座います。

その昔：400年余りの琉球王国時代に空手と言う武道は生まれたとされ沖縄発祥であると古文書にも書き記されております。今では世界中に拡げられており日本全国でも各所での大会も大変注目されております。

また2000年平成12年には、9つの沖縄文化遺産が世界遺産に登録されました。

2020年東京オリンピックを目前に控え沖縄県全体でも各所で整備、建設部門での急ピッチの作業等で盛り上がりを見せております。

我々の島沖縄県はご存知の通り亜熱帯地域であり皆様から見れば通年暖かく何をするにも良いと思われがちで御座います。ですが困ったもので四季を通して仕事が出来るとは無く、早い春が訪れ、早い梅雨入りそして時には10日も続く雨、豪雨、雷とそして夏には、時に50mを超える風と台風そんな時の言葉はハリケーンでしょうか！

真夏は過酷な暑さの為野外作業の中止を強いられます。我々は、沖縄のそんな気候を操り仕事を手掛けております。組合員も一社また一社と徐々に増え大きな力を発揮する団体へと成長段階で御座います。

これからの鉄筋事業を担うべく、若い力も増え教育分野に於いては全国に見習い自ら切磋琢磨に精進しております。

また、逆の事も御座います。二代、三代続けて来た事業の貢献者不足、拍車を掛ける様に人手不足と難題も抱えて居るのも実情です。

全国でも同じ難題だと受け止め思索しております。そんな我々沖縄県鉄筋工事業協同組合は、皆様が普段電車に乗る感覚で飛行機に乗り、全国何処へでも飛んで参ります。

1つでも良い事を求め自分達の目で『見て』耳で『聞いて』身体で『触れて感じる』そんな素直な体制で、日々組合員との会議、会合を若手青年部の意見交換を含めてコミュニケーションを大切にしています。

これからの全国の皆様方との繋がりを大切にして『人を大切に』拓かれた沖縄県鉄筋工事業協同組合を、大いに盛り上げて参りたい所存でございます。

『くまといね〜ちゅいし〜じ〜やさ』

（困っている時は、お互いに助け合うものである。）

もっとお伝えしたい事は山々で御座いますが、続きは…どうぞ全国の皆様、我々の素晴らしい島沖縄県に『めんそれ』



第8回(通期第34回)社員総会開催報告

令和元年6月7日(金) T K P ガーデンシティ品川

A・平成31年度功労者表彰 (公社)全国鉄筋工事業協会会長賞

- 三橋 康則 北海道鉄筋業協同組合 監 事 (株)みつはし鉄筋工業 社長
- 久我 郁夫 東京都鉄筋業協同組合 副理事長 大成鉄筋工業(株) 社長
- 大港 成人 協同組合東京鉄筋工業協会 副理事長 大港鉄筋(株) 社長
- 小田桐 健 神奈川県鉄筋業協同組合 理事相談役 (株)スチール・ワン 社長
- 戸田 裕雄 関西鉄筋工業協同組合 筆頭副理事長 (株)戸田鉄筋 社長

敬称略

B・議案

- 第1号議案 平成30年度事業報告、並びに会計決算報告 承認の件
- 第2号議案 理事の改選 承認の件
- 第3号議案 監事退任のご意向に対して
- 第4号議案 新たな在留資格「特定技能」の創設に伴う事業開始の件
- 第5号議案 J A C 加盟に併せて下請組織確立、運営事業を開始する件
- 第6号議案 C C U S 技能者評価事業、企業評価事業開始の件
- 第7号議案 「技術研鑽のためのマッチング支援システム」開発、運用の件
- 第8号議案 平成31年度以降 新たな委員会の設置 承認の件
- 第9号議案 定款の変更 承認の件
- 第10号議案 役員報酬等規定 承認の件
- 第11号議案 平成31年度事業計画及び収支予算書 承認の件

C・講演 60分

- 1) 「建設業の人材確保・育成の取り組み(施策の概要)」  
厚生労働省職業安定局 雇用開発企画課建設・港湾対策室 室 長 竹内 聡 様
- 2) 「建設分野の特定技能外国人の受入れについて」  
一般社団法人 建設技能人材機構 管理部長 江口 大暁 様

公益社団法人 全国鉄筋工事業協会 役員（令和元年6月7日理事会決議）				
役 職	氏 名	団体名	会 社 名	
会 長	岩 田 正 吾	関 西	正栄工業(株)	
副 会 長	篠 森 義 晴	福 岡	(株)清進工業	
副 会 長	知 念 辰 昇	鉄 工 協	南武(株)	
副 会 長	武 田 美 治	香 川	武田建設(株)	
専務理事	飯 島 勉	愛 知	飯島鉄筋工業(株)	
常務理事	小 寺 洋志裕	石 川	(株)コデラ	
常任理事	熊 谷 誠 一	北 海 道	丸正誠伸興業(株)	
常任理事	宮 本 ゆり子	山 口	宮本工業(株)	
常任理事	岑 直 樹	宮 城	松永鉄筋工業(株)	
常任理事	新 妻 尚 祐	東 鉄 協	新妻鋼業(株)	
常任理事	飛 田 良 樹	鉄 工 協	飛田鉄筋工業(株)	
理 事	菅 井 文 明	会 員 外	（職）全国建設産業教育訓練協会	
理 事	大 平 時 彦	茨 城	(株)大平組	
理 事	池 田 愼 二	千 葉	(株)ダイニッセイ	
理 事	蟹 澤 宏 剛	会 員 外	芝浦工業大学工学部建築工学科	
理 事	宮 村 博 良	福 岡	(株)宮村鉄筋工業	
理 事	國 井 均	静 岡	(株)芳和建設工業	
理 事	中 川 六 雄	関 西	(株)中铁	
理 事	松 本 浩 樹	会 員 外	東陽建設工機(株)	
理 事	樋 脇 毅 勉	千 葉	高千穂鉄筋(株)	
理 事	井手口 勉	佐 賀	(株)井手口鉄筋	
理 事	神 田 幸 夫	新 潟	神田鉄筋工業(株)	
理 事	根 本 勝 則	福 島	(有)根本錦鉄筋工業所	
理 事	柳 澤 庄 一	会 員 外	（一社）建設産業専門団体連合会	
監 事	小田桐 健	神 奈 川	(株)スチール・ワン	
監 事	山 本 信 二	愛 媛	(株)山鐵	

ご退任理事

- 業界発展に全鉄筋の理事として、  
長きにわたる多大なご貢献に感謝いたします。  
お疲れ様でございました。
- 町田十九一 株式会社 町田工業 代表取締役 長崎県
- 道用 光春 (二社)建設産業専門団体連合会 常務理事 外部理事
- 近 喜男 近鉄筋工業株式会社 代表取締役 新潟県
- 平山 勲 株式会社 平山鉄筋 代表取締役 福島県
- 吉岡 通伸 有限会社 吉岡綱業 代表取締役 愛媛県
- (敬称略)

黄綬褒章

令和元年5月30日



近 喜男  
近鉄筋工業(株) 代表取締役  
新潟県

国土交通大臣表彰

令和元年7月10日  
(建設事業関係功労)



宮本 ゆり子  
宮本工業(株) 取締役社長  
山口県



池田 愼二  
(株)ダイニッセイ 代表取締役会長  
千葉県



大平 時彦  
(株)大平組 取締役会長  
茨城県



## 各地区広報活動報告

### 山口県鉄筋工業協同組合

6月23日山口県西部高等産業技術学校にて山口県代表予選会を開催しました。

5人の鉄筋技能者が日頃の技術を競いあった結果、宮本工業株式会社の櫻田哲志さんに決まりました。

この大会を行う前に、合同練習会を開催するなどして、組員同士で教えあうなど切磋琢磨してきました。同じ鉄筋業を担う者同士が協力して教え合うことで、この大会の目的である個々の技能を高め、生産性の向上に繋がるのではないかと思います。

全国大会へ挑戦する櫻田さんは「柱の倒れなど、練習通りには組めなかった」とするも、11月に開催される本選にむけて「ひたすら練習を重ね、会社の名に恥じないように頑張りたい」と意気込みを語っています。

各地から予選会を勝ち抜いた精鋭たちが集まる11月の大会が今から楽しみです。



### 千葉県鉄筋業協同組合

令和元年6月30日(日)、第3回全国鉄筋技能大会に向けた千葉県予選会をちば仕事プラザにて開催致しました。5名の参加選手は各社の応援団が見守る中、今まで培った技能をフルに発揮、静寂の中で黙々と組立作業が行われた結果、君塚鉄筋株式会社より参加した土屋 里友太(ツチヤ リュウタ)氏が優勝、11月の全国大会に千葉県代表として参加することが決定致しました。

(参加者)

高千穂鉄筋株式会社	高濱 正憲
君塚鉄筋株式会社	土屋 里友太
株式会社ダイニッセイ	高波 夏樹
田原鉄筋工業株式会社	永田 京介
芳賀鉄筋工業有限公司	相川 紅
事務局	内藤正宏



### 福井県鉄筋協同組合

#### 2019.6 ものづくりマイスター出前講座

会場 福井県立武生工業高等学校

対象者 都市・建築科2年

座学 鉄筋の種類、継ぎ手の種類、構造部位等の基礎知識

実技 結束体験等の技術指導

終了後のアンケートではとてもいい経験になった、少し興味を持った、分かり易く楽しかった、等の感想が寄せられました。ものづくりマイスターの出前講座は福井県立敦賀工業高等学校建築システム科2年でも2015年より毎年開催しています。生徒たちは、毎回熱心に受講しています。



#### 2019.2.7 技能検定試験学科勉強会

対象者 技能検定試験受験者

毎年、技能検定学科試験問題解説集に基づき、独自の問題を作成、1級技能士が講師となり100%合格を目指し勉強会を開催しています。



#### 2019.6.7 北信越5県青年部連絡会議ゴルフコンペ

石川、富山、新潟、長野、福井の5県で年に数回連絡会議を開催し、親睦を深めています。



### 福島県鉄筋業協同組合

#### 福島県鉄筋業協同組合青年部

職能協主催の「ものづくりふれあいフェア2018」が、【ビックパレットふくしま】において開催されました。

6回目を迎えた昨年は、2日間で延べ1万2,000名の来場者があり、当組合では【鉄筋結束】【鉄筋加工】【柱・梁組立】【鉄筋かついでゴー】【圧接実演】のコーナーをもうけ、約240名の小・中学生に体験してもらうことが出来ました。

鉄筋に初めて触る子供たちも多く、実際に鉄筋をS型に加工し、加工品を記念品と渡したところ、大変喜んでいました。また、結束の体験では、徐々に上達していく、そして組みあがっていく楽しさを知ってもらいました。

実演を行った圧接は、初めて見るバーナーの炎の迫力と、太い鉄筋があっという間に繋がる事に大変驚いていました。今回体験してくれた子供達の中から将来の鉄筋工が生まれることを切に願い報告とさせていただきます。





トピックス (全国からの声)

北海道鉄筋業協同組合

働き方改革について、3月開催の役員会において、意見交換し、6月～10月の第二土曜日を組合として閉所に努力する事を申し合わせた。  
また、年5日の有給休暇を取得励行に努力。  
地域によっては、月に6日の休暇を義務化。

中部地区

中部地区週休2日の現状  
7～9月の週休2日については、7月の中部地区連合会会議で意見交換をする予定になっています。現状は各ゼネコンの主導により、4週6閉所の現場があったり、4週5閉所の現場があったりと、統一性は未だ無い状況です。

関西鉄筋工業協同組合

4週8休の現状について  
4週8休の現場はない。現状では休みは日曜だけのところがほとんどで、一部で4週6休が実施されている程度。本格化するのは来年度から。4週6休にするために休憩時間を減らそうとしている現場もある。

九州地区

九州の現状としては一部の官庁工事を除いては4週8休の現場はほぼありません。そのなかで6月3日と6月10日に全鉄筋の決議文を持って地場ゼネコンを回り、夏期の4週8休の実施をお願いしてまいりました。

平成30年度 秋季定例会決議

国の施策である建設業働き方改革加速化プログラムの一つ、「長時間労働の是正」の週休2日制は、「導入の後押しをする」との表現にとどまり、実現には様々な問題の解決から多くの時間を要することは必至である。また、国の施策には、全鉄筋は如何なる問題があるろうとも加速化を以って積極的に取組む所存である。

そうした中、今年の夏は災害に匹敵する猛暑を記録し、現場で作業する技能者たちは、生死に係わる環境下であったと言っても過言ではない。

以上を鑑み、全鉄筋は政府、並びに関係団体に対して以下の決議を上申するものである。

全ての工事現場において  
7月から9月の全ての  
土日休工を働き掛ける

平成30年10月26日  
公益社団法人 全国鉄筋工事業協会

広島鉄筋組合

現在、広島県では4週6休をしている現場は、民間では大手の現場が主ですが大手でも全ての現場ではありません。  
この先、4週8休を考えた時、大幅なコストアップは避けられないと思われます。

関東地区

現状、4-4が7割。あと3割が4-5閉所、又は4-6閉所の様です。(組合員の2次も同じ)  
2次の社員は、ほとんどが日給のようで、20代でもお金が欲しくて働きたい人と休みたい人が半々なのですが、職長の指示には従わざるを得ない…祭日はその現場によりけりです。

- これから夏にかけて、昨年と同じように現場に合わせるのパターンが多いと思われます。【工程重視】  
関東では大型現場の工期が延びているようなので、今夏は4-6、7閉所も見込まれるかも知れませんが、期待します。
- あるゼネコンで4-8をするには？  
ゼネコンの提案で、一日の終時を18時にしたら…との問い掛けがあり、(1時間分の残業手当かその残業分を請け負い単価に繁栄させてください) 検討しておきます。との話もあります。
- 会員の声  
猛暑時は職人を休ませてあげたいけど、現場ありきなので、現場に工程に合わせるしかないよね。

「関東鉄筋連をご紹介」

広報委員会委員長 知念 辰昇

今回は、関東鉄筋連についてお話しします

関東鉄筋工事業団体連合会は1都6県の8団体で構成され、創設は平成15年、今年で16回目の総会を迎えました。

目的は全鉄筋と建専連に参加し地域の特殊性に応じた諸問題の解決を図り、…とあり、地域密着のコミュニケーションは素晴らしいものがあります。

平成24年に東鉄協と鉄工協の役員親睦ゴルフ会を開催し、翌年には4団体、今では全8団体参加の基、各県持ち回りで全8回が開催されました。

会議体では団体長会議が年2回、関東地方整備局意見交換会の報告会が年2回、青年部の総会が年1回、それに全団体出席の通常総会と、活発な活動を行っています。

創設と同時に青年部も発足し、今では若い知恵と能力と時間を惜しみなく発揮し、親会そして業界の発展に尽力しています。

さて、今後の活動につきましては、

1. 会員の経営支援の研修会  
・ 職方は高齢化するが、若年労働者の採用は困難  
・ 社会保険は入ったものの、安価、仕事不足などで経営不振  
・ 加工場設備の資金不足により工場閉鎖を余儀なくされた  
・ 跡継ぎがない、等々
2. 国交省より指導の「法定福利費の内訳を明示し必ずもらう」の研修会  
現在は大手ゼネコンでも纏めて契約し、その内いくらを法定福利費にしますか？と分ける会社があり、最初から別枠で頂きましょう  
国交省より指導の「偽装一人親方の抑制」の研修会
3. 社会保険加入逃れのため、社員の一人親方を進める会社はないか  
国交省の狙いは全職方の社会保険加入であり、たとえゼネコンから貰ってなくても、2次請けにも払ってあげて、必ず加入するように促進する
4. 全鉄筋の新設2委員会への協力と研修会  
CCUS企業評価事業委員会、労務委員会の2大重要事業の委員長に、関東連の東鉄協と鉄工協の各理事長が指名されました  
全国の鉄筋職方の1/3は関東に集結していると言われており、その2大事業を完遂させるには実態を把握し、地域の特殊性に対応し、皆さんの意見を吸い上げ、関東連が先頭に立って牽引する

全国に於いて、地域の結束を高めて参りましょう。

編集後記

世界はSDGs(エスディージーズ)という目標に向かって進みだしています。「SDGs(エスディージーズ)」とは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略で、2015年9月に国連で開かれたサミットの中で決められた国際社会共通の目標です。

この合意で、貧困を終わらせ、すべての人が平等な機会を与えられ、地球環境を壊さず、より良い生活を送ることができる世界を目指して、世界中が努力することが約束されました。

私たち鉄筋工事業は、自国のインフラを守るただけに存在しているわけではありません。世界を、そして地球を守るために、日々汗をかき続けているのです。自分たちの子供から、「お父さんはどんな仕事をしているの?」と聞かれたとき、「地球を守っているんだよ!」と笑顔で胸を張って答えたい!、そう思っている今日この頃です。

工藤 桂一

編集委員

委員長 知念 辰昇 (鉄工協)

副委員長 宮本ゆり子 (山口)

木浪 裕子 (北海道)

工藤 桂一 (神奈川)

田浦 真一 (関西)

兼澤 伸至 (広島)

松本 勝 (静岡)